

## 第6節 村債と債務負担行為

### 1. 村債

#### 1) 概況

各会計における長期債の未償還残高は次のとおりです。  
 一般会計については、発行額が償還元金を上回ったため未償還残高は745万円ほど増加しました。  
 簡易水道特別会計では、引き続き老朽化した施設の更新工事で起債を発行しました。  
 下水道事業（公共下水道・農業集落排水）の主な発行は、資本費平準化債となっています。

村債の概況(地方財政状況調査報告数値)

(単位:千円)

会計区分	平成30年度末 未償還残高	令和元年度		令和元年度末 未償還残高
		発行額	償還元金	
一般会計	5,217,113	529,700	522,250	5,224,563
関川診療所特別会計	31,561	0	5,120	26,441
簡易水道特別会計	165,889	79,100	8,146	236,843
村有温泉特別会計	14,910	0	2,130	12,780
宅地等造成事業特別会計	0	0	0	0
公共下水道事業特別会計	2,966,002	65,000	250,982	2,780,020
農業集落排水事業特別会計	762,241	10,800	59,537	713,504
水道事業会計	732,492	0	63,145	669,347
合計	9,890,208	684,600	911,310	9,663,498

※一般会計は、地方産業育成資金県貸付金20,000千円を含み、特別会計に係る過疎、辺地債借入は含まない。

(単位:千円)

会計区分	令和元年度末 未償還残高	償還率		
		3.0%以下	5.0%以下	8.0%以下
一般会計	5,224,563	5,223,949	614	
関川診療所特別会計	26,441	26,441		
簡易水道特別会計	236,843	236,843		
村有温泉特別会計	12,780	12,780		
公共下水道事業特別会計	2,780,020	2,780,020		
農業集落排水事業特別会計	713,504	713,504		
水道事業会計	669,347	524,421	144,926	
宅地等造成事業特別会計	0	平成28年度償還完了		
合計	9,663,498	9,517,958	145,540	0

### 2. 債務負担行為

当年度までに議決された債務負担行為は下表のとおりです。

「3. その他」の主なものは、共同住宅施設リース料、小中学校ICTシステムリース料です。

債務負担行為目的別内訳

(単位:千円)

区分	債務負担行為限度額	次年度以降支出予定額	主な内容
1 物件購入等	土地の購入等	0	0
	建物の購入	0	0
	製造・工事請負	0	0
2 債務保証・損失補償	0	0	
3 その他	348,393	97,624	・台風被害等復旧支援資金利子補給 ・共同住宅施設リース料 ・小中学校ICTシステムリース料
合計	348,393	97,624	